

1 学年及び単元名 第4学年 「 整理のしかた・変わり方 」

2 問題

36人が二人一組になり，じゃんけん大会をしました。あいこの時には，勝ち負けが決まるまでじゃんけんをし，5回勝負をしました。2回やったところで，1回目に勝った人は17人，2回目に勝った人は20人，1回も勝てなかった人は6人でした。

① 2回目までのじゃんけんの結果を下の表にまとめましょう。

		1回目		合計
		勝ち	負け	
2回目	勝ち			
	負け			
合計				

② **チャレンジ問題**

このじゃんけん大会は，1回勝つと5点もらえて，負けると1点引かれるというルールで得点を競います。（ただし，1回も勝てなかった場合の得点は，0点とします。）5回勝負を終えたところで，Aさんの得点は7点でした。Aさんは，何回勝ちましたか。次の友達の話を参考にして，その理由を言葉や式，表などを使って説明しましょう。



わたしは，全部勝ったから，25点もらえるわ。

ぼくは，1回だけ負けちゃった。5点もらえない上に，1点引かれるから，19点だよ。



3 ねらい及び活用のポイント

- ・ データを二つの観点から二次元表に分類整理することができる。
- ・ 伴って変わる二つの数量を見いだして，それらの関係に着目し，表や式を用いて変化や対応の特徴を考察することができる。

4 考え方

① 問題文から分かる①～④の人数が分かる。

⑤ $36 - 20 = 16$ ⑥ $16 - 6 = 10$ ⑦ $36 - 17 = 19$ ⑧ $17 - 10 = 7$ ⑨ $20 - 7 = 13$

		1回目		合計
		勝ち	負け	
2回目	勝ち	⑧ 7	⑨ 13	③ 20
	負け	⑥ 10	④ 6	⑤ 16
合計		② 17	⑦ 19	① 36

② 得点は， $5 \times (\text{勝ち数}) - 1 \times (\text{負け数})$ で求められる。勝ち数に対する得点を表にすると下のようになる。Aさんの得点は7点だから，2回勝った。

勝ち数	5回	4回	3回	2回	1回	0回
もらえる点	25点	20点	15点	10点	5点	
引かれる点	0点	1点	2点	3点	4点	
得点	25点	19点	13点	7点	1点	0点

問 題

整理のしかた・変わり方

36人が二人一組になり、じゃんけん大会をしました。あいこの時には、勝ち負けが決まるまでじゃんけんをし、5回勝負をしました。2回やったところで、1回目に勝った人は17人、2回目に勝った人は20人、1回も勝てなかった人は6人でした。

① 2回目までのじゃんけんの結果を下の表にまとめましょう。

		1回目		合計
		勝ち	負け	
2回目	勝ち			
	負け			
合計				

② **チャレンジ問題**

このじゃんけん大会は、1回勝つと5点もらえて、負けると1点引かれるというルールで得点を競います。(ただし、1回も勝てなかった場合の得点は、0点とします。) 5回勝負を終えたところで、Aさんの得点は7点でした。Aさんは、何回勝ちましたか。次の友達の話をもとに、その理由を言葉や式、表などを使って説明しましょう。



わたしは、全部勝ったから、25点もらえるわ。

ぼくは、1回だけ負けちゃった。5点もらえない上に、1点引かれるから、19点だよ。

